令和5年1月10日

令和４年度 Ⅲ類卒業研究B・輪講 Bの審査について

1. 提出物について

2月1日（水）16時（所属研究室のプログラムが別に定める場合がある）までに以下のものを下記に指定された提出先に提出すること．提出物に記載する論文題目に相違がないように十分注意すること．

(1)卒業論文（媒体：紙に印刷したもの 1部，提出先：指導教員）様式は別紙参照．

(2)卒業研究審査願（提出先：**google form**）ファイルの提出は不要です．下記のgoogle formに必要な情報（学籍番号、氏名、指導教員名、卒業論文題目）を記入して“送信”してください．

<https://forms.gle/xiJAAQ1zKSGa4erR6>

“送信”後、自動でメールが送信されますので、**必ず自動送信メールの受信を確認してください**．

(3)卒業研究発表会用要旨（媒体：PDFファイル，提出先：所属研究室のプログラムが指定）テンプレートファイルあり．（P1研究室所属の学生は様式 A-1, P2~P5研究室所属の学生は様式 A-2）

(4)輪講学習リスト（媒体：PDFファイル，提出先；所属研究室のプログラムが指定）テンプレートファイルあり（様式B）．輪講や卒業研究の中で，読んで勉強した論文・書籍（過去の卒論や修論も可）の一覧をA4.紙 1ページにまとめる．審査において，輪講 Bの単位認定根拠となる．

1. 卒業論文のチェック

提出された卒業論文については，指導教員が押印した後に，プログラム内にてチェックを行う．チェック後，卒業論文はチェックシートとともに指導教員を経由して卒研生（執筆者）に返却する．

1. 卒業研究発表会

2月16日（木）までに所属研究室のプログラム毎に1日で実施．自分の発表会場の発表を全て聴講することが望ましい．

卒業研究発表会を対面，遠隔のいずれかで実施するかは各プログラムの判断に委ねる．

1. 評価

　卒業論文や卒研発表会の内容が不十分の場合には，卒研再発表などを求められる場合がある．

1. 卒業研究 B・輪講Bの担当教員

機械システムプログラム 　　遊佐先生：y.yusa@uec.ac.jp

電子工学プログラム 　　坂本先生：katsuyoshi.sakamoto@uec.ac.jp,

中村淳先生：jun.nakamura@uec.ac.jp

光工学プログラム 　　戸倉川先生：tokura@ils.uec.ac.jp

物理工学プログラム 　　中村信行先生：n\_nakamu@ils.uec.ac.jp

化学生命工学プログラム 　　牧先生：s-maki@uec.ac.jp，安井先生：myasui@uec.ac.jp，

平野先生：thirano@uec.ac.jp

卒業論文の作成と卒業研究発表会の注意事項（別紙）

**［卒業論文］**

卒業論文は，卒業研究発表会で回覧し内容と形式を下記に沿って審査する．提出日以降の変更，卒業研究発表会でのコメントを考慮した修正などを行い，指導教員が確認を行う．その後各研究室で保管し後輩が随時参照する．

1. 用紙

**四**

**令和3年度 卒業論⽂**

**４**

縦A4版用紙で横書きとする．用紙の余白は左側を 3cm以上、その他を1cm以上とり，右肩にページを記入する．

1. ファイル

ファイルの表紙および背表紙は図 1のようにする．左綴じ．

1. 内容

論文執筆に際し，以下を参考にすること．

・論文構成：表紙，目次，緒言，本文，結論，謝辞，参考文献，

・付録は章としない

・図・表にはそれぞれ章通し番号と見出しをつける．

**［卒業研究発表会用要旨］**

要旨を各自作成し，各プログラムの定める指示に従って提出すること．

（別紙フォーマットあり．P1研究室所属の学生は様式 A-1, P2~P5研究室所属の学生は様式 A-2）

**［卒業研究発表会］**

卒業研究発表会では，次の事項を考慮して卒業研究の単位認定が審査される．尚、提出卒業論文の審査も併せて行う．

1. 要旨や卒業論文はわかりやすく記されているか
2. 発表の資料は見やすくできているか
3. 内容を理解しているか
4. 自分で行った部分はどこか
5. 発表時間の制限内にまとめたか
6. 発表態度
7. 質疑への応答